

企業の経営者・教育担当者様へ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター (愛称:ポリテクセンターいわき)

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1
☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237
URL <http://www3.jeed.or.jp/iwaki/poly/>

ものづくり人材育成講座のご利用案内

—能力開発セミナー— 11月～2月開講 受講者募集 —

平成29年度後期(11月～2月)の公募型ものづくり人材育成講座(能力開発セミナー)は以下のとおりです。詳細及び申し込みは、ホームページまたはパンフレット(能力開発セミナーコースガイド)をご覧ください。ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

【機械技術】3次元CAD(Solid Works)の活用技術・機械保全技術を習得します。

機械保全実践技術(事例・解決編)

◇定員:10名 ◇対象:機械及び生産設備の保全に従事する方
◇日程:12/2④、12/9④、12/16④(3日間) ◇受講料:14,500円
◇内容:機械加工における機械要素、油圧・空圧、金属・非金属材料について、設備の診断や予防保全をめざして、異常状態の種類やそのメカニズムを理解し、それらの異常に対する評価・解析及び実践的な対処方法を習得します。
◇使用機器:測定器・転がり軸受・歯車・潤滑油・設備診断システム
◇持参品:筆記用具、電卓

追加 設計ツールによるモデリング技術(Solid Works) New

◇定員:10名 ◇対象:機械設計製図に従事する方
◇日程:12/11④、12/12④、12/13④(3日間) ◇受講料:11,000円
◇内容:製品設計業務において、効率的な業務展開、設計品質向上をめざして、強力な設計検証ツールであるフィーチャー・パラメトリックベースの3次元ソリッドモデラーを用いて「機能=フィーチャー」と捉えた活用方法、図面を活用した設計検討項目の検証方法を習得します。
◇使用機器:3次元CAD(Solid Works2017) ◇持参品:筆記用具

追加 製品設計のための3次元検証技術(アセンブリ編) New

◇定員:10名 ◇対象:機械設計製図に従事する方
◇日程:1/15④、1/16④(2日間) ◇受講料:7,500円
◇内容:実習を通して3次元CADシステムを「設計支援」ツールとして効果的に活用する技術と、実践的なソリッドモデリングを習得し、設計品質の向上と製品開発の技術を習得します。
◇使用機器:3次元CAD(Solid Works2017) ◇持参品:筆記用具

CAEを活用した機械構造解析技術

◇定員:10名 ◇対象:機械設計・製品設計に従事する方
◇日程:1/25④、1/26④(2日間)※当初の日程を変更しています
◇講師:鈴木良之(高度ポリテクセンター) ◇受講料:8,500円
◇内容:設計品質の向上及び高付加価値化をめざして、構造解析の理論及び解析結果評価方法を理解し、設計プロセスの中でCAEを「設計ツール」として有効に活用するためのノウハウ・技術を習得します。
◇使用機器:3次元CAD(Solid Works2017) ◇持参品:筆記用具、電卓

【溶接技術】各溶接技術を習得します。

TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)

◇定員:5名 ◇対象:溶接作業に従事する方 ◇受講料:19,000円
◇日程:<11月開催>11/25④、11/26④(2日間)
<2月開催>2/3④、2/4④(2日間)
◇内容:現在の習得度を確認し、ステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ◇使用機器:TIG溶接装置一式、安全保護具、器工具一式等 ◇持参品:筆記用具、溶接保護具一式

炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック

◇定員:5名 ◇対象:溶接作業に従事する方 ◇受講料:19,000円
◇日程:<11月開催>11/25④、11/26④(2日間)
<2月開催>2/3④、2/4④(2日間)
◇内容:製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実技課題を通じて鋼構造物製作に関する溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。 ◇使用機器:マグ溶接装置一式、器工具一式、安全保護具、溶接継手曲げ試験機 ◇持参品:筆記用具、溶接保護具一式

【電気技術】有接点シーケンス制御技術を習得します。

有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

◇定員:10名 ◇対象:制御回路等の設計・組立・配線業務に従事する方、【有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方(シーケンス制御の基礎知識がある方) ◇日程:11/11④、11/18④、11/25④(3日間)
◇受講料:15,000円 ◇内容:電動機の有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。
◇使用機器:電磁接触器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ブレーカ、3相誘導モータ、テスタ、工具など ◇持参品:筆記用具

【電子技術】アナログ回路の設計・開発の効率化を習得します。

アナログ回路の設計・評価技術(オペアンプ編)

◇定員:10名 ◇対象:電子機器の回路設計・開発に従事する方
◇講師:宮下 隆(ポリテクセンター福島)
◇日程:11/30④、12/1④(2日間)※年度当初の日程を変更しています
◇受講料:10,000円 ◇内容:オペアンプを用いたアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化(改善)を目指して、実用的なアナログ回路の設計技術とその評価技術を習得します。 ◇使用機器:直流電源、オシロスコープ、ブレッドボード、電子部品 ◇持参品:筆記用具

【建築技術】建築電気設備施工管理を習得します。

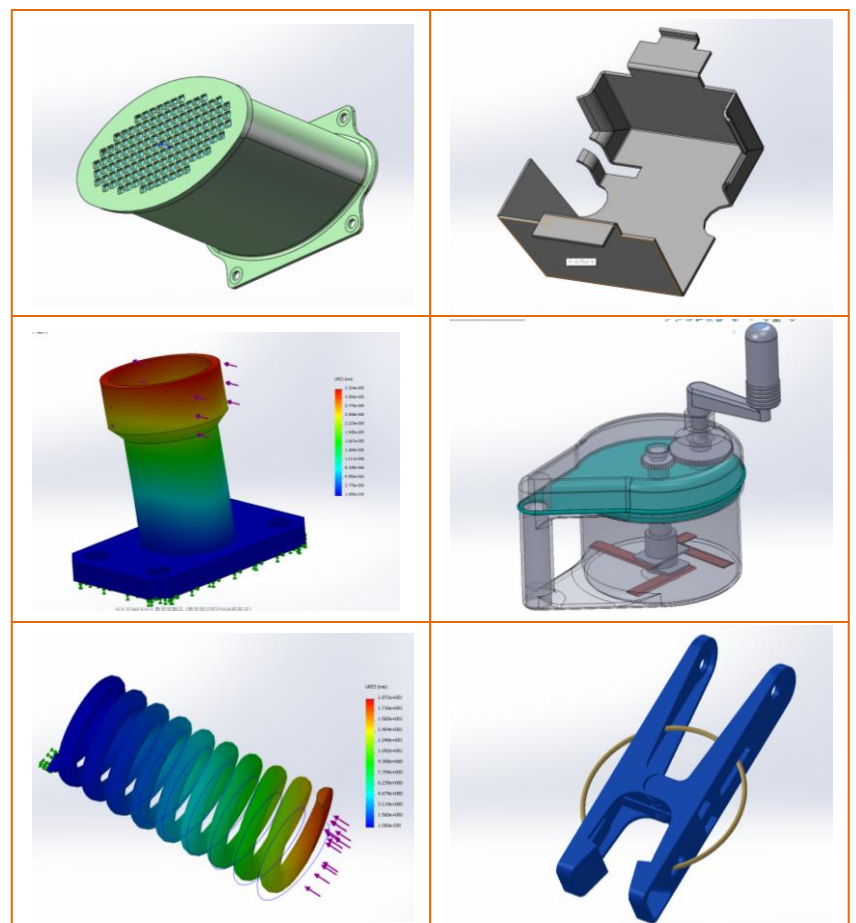
建築電気設備の施工管理

◇定員:10名 ◇対象:建築電気設備の施工管理に従事する方又は従事しようと考えている方 ◇日程:12/2④、12/3④(2日間)
◇講師:福田壽明((株)窓建コンサルタント(東京都)勤務)
※電気設備工事監理に従事
◇受講料:8,000円 ◇内容:建築物の建設を目的とした建築電気設備工程表の作成、施工管理実施の際の問題点等を考慮し、建築電気設備施工管理の運営を習得します。 ◇使用機器:プロジェクターほか ◇持参品:筆記用具

3次元CAD(Solid Works)技術を習得して仕事に活かす!

SolidWorksは3次元設計・製品設計・図面作成・構造解析など幅広い用途に活用できる3次元CADソフトウェアです。家電・エレクトロニクス・建築・プラント・金属加工・産業機器・医療機器・造船・自動車など多様な分野で導入・活用されています。3次元CAD技術を習得し効率的な製品設計や活用方法を習得してください。

以下は、モデリング・アセンブリ・構造解析などの一事例です。



企業の経営者・教育担当者様へ

いろいろな人材育成講座のご利用案内

いわきものづくり塾 受講者募集

生産性向上支援訓練 オーダーメイド型講座 **ご利用案内**

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部 福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター（愛称：ポリテクセンターいわき）

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1
☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237
URL <http://www3.jeed.or.jp/iwaki/poly/>

ポリテクいわき 検索

生産性向上支援訓練のご利用案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための訓練です。
新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデルの中から、お客様に最適なカリキュラムをご提案し、お客様の生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。
ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて、生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

○生産性向上支援訓練とは

目的	組織の生産性向上に係る課題解決のための知識や技能・技術を習得することを目的としています。
訓練内容	流通、物流、IoT、クラウド、マーケティング等、企業の生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法に関する訓練です。
対象者	会社からの指示により受講される方（個人での受講はできません。）
講師	専門的な技能やノウハウを持つ民間機関等が訓練を担当します。
日程・時間	訓練時間は、12時間～30時間の間で、ご希望に合わせて設定できます。夜間や土日の訓練や、一日あたりの訓練時間が短時間の設定も可能です。
会場	お客様の自社会議室や外部の施設など、ご希望に合わせて設定できます。
定員	10名～30名を標準とします。
受講料	訓練時間に応じて、1人あたり5,400円または、6,480円（税込）です。

○カリキュラム例 ※カリキュラムの詳細については、お問い合わせください。

- ・サービス業におけるIE活用
- ・流通システム設計
- ・IoTを活用したビジネスモデル
- ・プロモーションとチャネル戦略
- ・クラウド活用入門
- ・物流システム設計
- ・顧客分析手法
- ・実務に基づくマーケティング入門

○実施までの流れ

- ① お客様の生産性向上のための課題やご希望をもとにカリキュラムをご提案し、日程等を調整して訓練コースを設定します。
- ② ポリテクセンターが訓練実施機関の募集、選定を行います。
- ③ 受講申込後、所定の期日までに受講料をお支払いください。
- ④ お客様と②で決定した訓練実施機関とで、訓練の実施方法等の調整を行います。
- ⑤ 訓練受講者は直接会場へ行き、訓練を受講してください。

お問い合わせ

ポリテクセンターいわき 生産性向上人材育成支援センター
TEL:0246-26-1231 FAX:0246-26-1237 【担当：鈴木 長瀬 金成】
MAIL:iwaki-seisan@jeed.or.jp



オーダーメイド型講座のご利用案内

公募型講座（能力開発セミナー）以外に、各団体や企業別の課題に応じたオーダーメイド型講座を実施しています。

①お気軽にご相談をお願いします

- ・社内の人材育成に取り組んでみたいことをお聞かせください。
- ・社員育成でお困りのことをお聞かせください。

②具体的な実施方法などを検討します

- ・具体的に習得させたい内容について確認します。
- ・受講させたい人数を確認します。
- ・講師は、内部講師のほか、県内外のポリテクセンター等からの派遣や外部講師も検討します。
- ・実施日程（平日・夜間・土日）などを検討します。
- ・実施会場は、ポリテクセンターいわき以外に、社内などご要望の場所で実施することもできます。

③実施計画を提案します

- ・受講料・実施会場・日程などを提案します
- ・受講料は、講師謝金・施設使用料・機器使用料・材料費・テキスト代・警備費（当センターで土日祝日開催の場合）をそれぞれ加算した額が基準となります。【担当 長瀬まで】

『いわきものづくり塾』受講者募集 *「ポリテクセンターいわき」会場コース*

公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会は平成 20 年から「いわきものづくり塾」を開催し、いわき市の製造業に従事する若手社員の基礎力向上や、中核人材にボトムアップを目的に、ものづくり人材を育成しています。

今年度は同協会と連携し以下の2コースを企画しました。講師は在職者の教育訓練の先導的役割を担っている「高度ポリテクセンター」（千葉市美浜区）の講師派遣により実施します。

- 以下のコースを含むすべてのコースの受講料は、**協会会員は無料、非会員は3,000円**で受講できます。
- 会場は「ポリテクセンターいわき」です。駐車場は十分確保しています。車で来所してください。
- 各講座は9時から16時です。
- 申込みは各コースの開講初日の10日前まで以下の協会まで申込みください。（申込締切日を確認のこと）
- 応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問合せ・申込み】公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会
〒970-8026 いわき市平字田町 120 LATOV6階
TEL 0246-21-7570 FAX 0246-21-7571
担当：横山まで

【材料工学コース】製品の構造や使用条件などを考慮して最適な機械材料を選択できるよう、金属材料の特性を改めて理解するほか、非破壊検査・金属腐食の対処法などの現場で役立つ知識や技術の習得を図る講座の一つです。

比較して理解する鉄鋼材料とステンレス鋼の材料特性

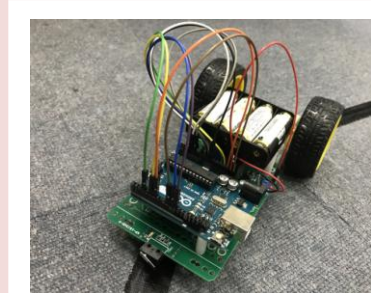
- ◇定員：10名程度 ◇対象：製造業などに携わる方
- ◇日程：1/29⑧,1/30⑨(2日間) 申込締切：1/19④
- ◇会場：ポリテクセンターいわき
- ◇講師：中満 健（高度ポリテクセンター）
- ◇内容：鉄鋼材料・ステンレス鋼（SUS304）の材料特性を比較し、各鋼種に対する熱処理性・加工特性に対する理解を深めます。
- ◇使用機器：引張試験機、TIG溶接機、電位差計、無抵抗電流計、ポテンショ・ガルバノスタット、器具一式など ◇持参品：筆記用具



【ロボティクスコース】将来的にロボットの設計・開発を担える技術者の人材育成の一助となるよう、制御工学をはじめとする基礎的知識の習得と、最新のロボット技術に関する開発のプロセスや特徴、今後のロボット活用の可能性について理解を深める講座の一つです。

組込マイコンのプログラミング開発技術 ～Arduinoによるライトレースロボット制御技術～

- ◇定員：10名程度 ◇対象：マイクロコンピュータを学びたい方
- ◇日程：12/19⑧,12/20⑨(2日間) 申込締切：12/8④
- ◇会場：ポリテクセンターいわき
- ◇講師：武田 知恵（高度ポリテクセンター）
- ◇内容：フィジカル・コンピューティングのひとつである Arduino を用いて、マイコンについて学びます。
あらかじめ床に描かれたラインに沿って進む自走式ロボット（ライトレーサー）の制御プログラムを作成し、理解を深めます。
- ◇使用機器：パソコン、マイコンボード（ArduinoUNORev3）、ACアダプタ、超音波距離センサーモジュールなど
- ◇持参品：筆記用具



※「Arduino」（アルデュイーノ）とは、AVRマイコン、入出力ポートを備えた「初心者でも簡単に扱えるマイコンボード」です。
※マイコンボード・ACアダプタ・超音波センサーモジュールは、受講者にお持ち帰りいただきます。